

2023年2月1日

国立循環器病研究センターで病理解剖を受けられた患者様のご家族様ならびに

心臓移植を受けられた患者様・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療業務における病理組織評価で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などとは行いません。この案内をお読みになり、ご自身あるいはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】当院病理部にて2021年9月30日までに病理解剖後の心筋生検病理組織評価を施行された方、および2021年9月30日までに当院移植部・心臓血管外科において心臓移植を施行された方

【研究課題名】特発性心筋症の診断と予後予測の向上を目指した心筋生検と摘出心における病理組織学的比較研究

【研究責任者】国立循環器病研究センター 病理部 部長 畠山金太

【研究の目的】心筋組織の病理学的検討を行うことにより、拡張型心筋症を主とする特発性心筋症の病態を解明するため

【利用する試料・診療情報】心筋病理組織標本、心筋病理組織像、診断名、死亡原因、年齢、性別、Body Mass Index、冠危険因子、薬物治療歴、既往疾患、心不全臨床病型分類、家族歴、合併症、収縮期/拡張期血圧、心拍数、非薬物治療歴、生理検査（ホルター心電図、運動耐容能、運動負荷検査）、心臓超音波、放射線検査(CT・MRI)・核医学検査、心臓カテーテル検査、血液・尿検査データ（肝・腎機能、脂質代謝、糖代謝、貧血、炎症所見、BNP、甲状腺ホルモン、尿所見）、予後情報、心不全イベントの有無

【研究期間】研究許可日より2025年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター 公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】国立循環器病研究センター 病理部 部長 畠山金太

電話 06-6170-1070(代表)